

【重要】追試験受験申請の手続き・運用変更について

今年度より導入いたしました「追試験受験申請」の手続きにつきまして、運用の円滑化を図るため一部ルールを変更いたします。

今後は、申請書が「追試験の受験票」を兼ねる運用となります。以下の変更点と手順を必ず確認してください。

1. 添付資料（証明書類）の扱い

以前の「貼り付け（貼付）」から、「提示（見せるだけ）」に変更しました。

- 申請書と一緒に証明書類を持参し、担当教員に見せてください。
- 資料はその場で確認し、すぐに返却いたします。
- 複数科目を受験する場合も、提示は**最初の1回のみ**で構いません。

2. 申請・受験の流れ（ケース別）

申請書は、以下のタイミングで直接「追試会場」へ持参し、担当教員に提出してください。

① 単元テストを「欠席」した場合

- タイミング： 次の登校日の放課後

② 単元テストに「遅刻」した場合（当日中に追試を受ける場合）

- タイミング： その日の放課後

③ 部活動での「公欠」の場合

- タイミング： 事前に顧問から申請書を受け取り、記入して翌登校日の放課後に持参
- 注意点： 部活動による公欠の場合は、専用の「部活動用追試験申請書」を使用してください。

【備考：印鑑について】 公欠・出席停止・通院（病気や負傷）・交通機関の遅延が理由の場合、保護者印は不要です。

3. 用紙の管理について（重要！）

- 受験票としての扱い： 2科目以上受験する場合、試験終了ごとに用紙が一旦返却されます。全ての試験が終わるまで、**受験票として各自で大切に保管**してください。
- 紛失厳禁： 万が一用紙を紛失した場合、**それ以降の科目の受験は認められません**。
- 最終提出： 全ての試験が完了した時点で、会場の先生へ最終返却してください。

4. 注意事項

- 書類・印鑑が間に合わない場合： 証明書類や保護者印が当日用意できなくても、まずは登校当日に追試会場へ行き、受験の申請をしてください。不足分の提示や確認は、必ず「翌日まで」に、申請書を渡した先生に対して行ってください。
- 不正防止のために： 不正を疑われることのないよう、登校後は速やかに手続きを行い、正しく試験を受けてください。